

# 甘楽町報

昭和38年1月20日

(毎月15日発行)

第41号【1頁】

発行所	群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡852
電話	甘楽町役場(小幡)4番・44番・49番
編集	総務課 広報係
印刷所	坂本印刷株式会社

1月1日の人口と世帯

人口	14,608人
男	7,083
女	7,525
世帯数	2,679戸

一、国保の保険税第六期納税は私たちの義務です早く納めましょう。

## 一月の納税

鶏鳴曉を破つて訪れた一九六三年の輝かしい年頭にあたり、みなさまとともに喜び申し上げるこのとき、あわせて存じます。今や祖国再建はめざましい進長をたどり、これに和して、わが甘楽町も健全な歩みの中に成長されつつあります。まことにこの

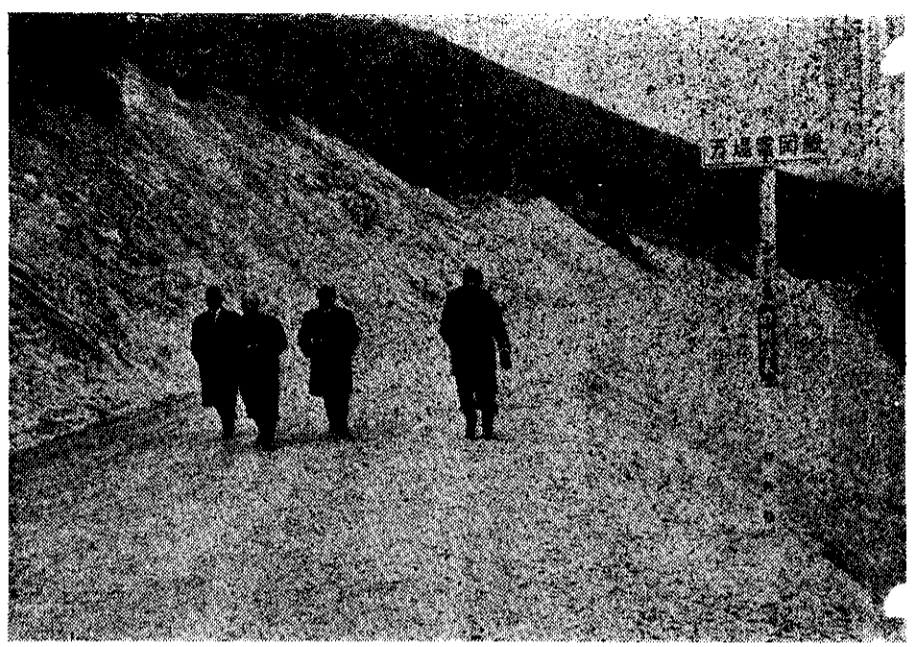


## 年頭の所信

町長 斉藤 八郎

年にたえません。これと先、皆さま方の深いご理解とご協力によるもので、深厚な敬意と、感謝を申し上げるものであります。新町発足してすでに四年の年月をたどり、その間、むすかしい基礎づくりに町政を担い、ただひたすらに、皆さまのしあわせをこい願ひ、努力してまいりました。このなかで、特に、和を基調として、町づくり

は、まことに嬉しい次第であります。ここに、健康と若さのうち、新年を迎え、いつそ心新たに町づくりに至誠をささげ、微力を尽したい念願であります。特にこの計は、甘楽町財政基盤の設計を築くために、再度の林野整備に全力を傾注し、これが実現をはかりたい。ここに、相変わらずの支援を懇願し、あわせて、



## 開けいく那須の奥地

最奥地の那須部から、多野郡の万場へ通する県道万場那須線の開発がはじまつてちよと一年たつた。その日の一月五日、町長、議長らいつしよに工事の状況を視察した。藤岡をまわつて小幡の頂上へ。ここから三〇メートルが完成道路だ。まことにみごとな、舗装もしたようにならぬかな、きれいな道路である。これをすきて、こちこちに凍りついている開発道路をさらに下へ下へくだると、その先で、ブルドーザーが音をたてて、山腹をえぐり取つていた。丁事人は三、四人しかいない。ブルドーザーよ「たのんまつせ」という工事だからだ。正月早々、しかも寒風吹きすさぶなかを、ほんとうにご苦労さま。ここまでくると、那須部落はすぐ目の下で、声を大きくすれば部落の人と話ができそう近きだ。ここが、ちよと開発予定の半分道中で、二〇〇メートルのところだと、同行した土木出張所の入野技師から説明を聞く。残り

も早く早く道路をといつうけんめい協力してくる地元の人や住民のねがいをかなえるためにも、なんとかして予算を多く獲得し、一日も早く完成しなければならぬ。寒風にあたりながらつづきに視察する町長、議長らも、新春を迎えていま、その現地で、熱情あつたに、そう奮つたのではあるまいか。夢ではない。完成すれば、じくじくと曲りくねる道路から、遠く東に開東平野、北西に日本アルプス方面の連山を眺望する景観は絶世の趣きがあり、箱倉山とともに、レジャーを楽しむ人々の足を止し、しどめる観光路となり、さらには、奥地林産物、タルク資源の開発と運搬など、産業道路として、当町発展の一大重要路となる。それも間近だ。なあ、と思ひながら山を去つた。写真係は頂上付近の完成道路と視察する町長らの一行

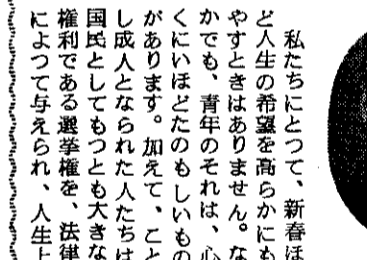


## 所懐の一端

議長 斉藤 計平

町民の皆さま、あけましておめでとうございます。誕生五年の輝かしい前途を迎えた本町の明るい前途を、心から祝福するものであります。過ぎ去つた四カ年間の新町建設の発展過程をかえりみて、その目ざましいものであることを、会心のよろこびとするものであります。まず、教育施設の整備を始めとし、土木事業の改善充実や、新農村建設事業を核とした産業施策の推進、商工業の発展等極めて順調なテンポをたどつておりまして、この一に懸つて執行部、議会ならびに町民各位の三位一体の成果であることと痛感し、各位のご指導

とご協力に心から感謝の念をささげるものであります。しかしながら、真の理想郷建設を完成するに当つては、数々の努力が要請されるのであります。このときに当り、本町の建設は、一大転機に立つております。すなわち、執行部、議会の更新がそれであり、どうぞ町民各位が理性と良識の上に立つてこれに対処され本町の一大躍進に寄与されんことを、切に望みます。所懐の一端を述べて、年頭のあいさつといたします。



## 役場の電話

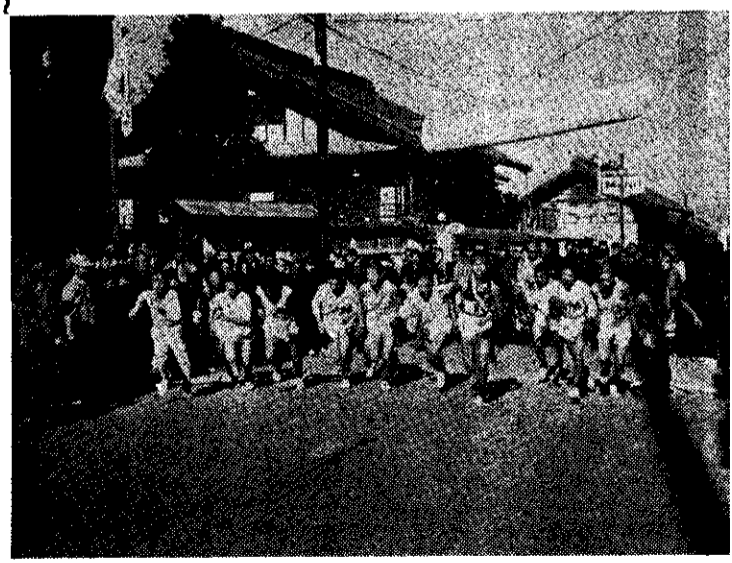
小幡626番がなくなり、49番がはりました。したがつて、こんご利用していただく電話は小幡4番44番49番です

私たちにとつて、新春はど人生の希望を高くかにもやすときはありません。なかでも、青年のそれは、心くくりにほだたのもしいものがあります。加えて、ことし成人となられた人たちは国民としてのもつとも大きな権利である選挙権を、法律によつて与えられ、人生上

## 正しく選挙権の行使を

甘楽町選挙管理委員長 鈴木 柳 一郎

町村の政治についても、そのやり方に関心をもち、理に正しく行使することができると、自分の立場を考ふるべきです。どうか、成



## 秋畑Aが連続優勝

盛大だった正月駅伝

甘楽町一周の第四回駅伝大会は、町内三・四キロメートルのコースで、十三チームが参加して行なわれ、秋畑Aチームが一時間五十三分五秒の好記録で、四年連続優勝をなした。この駅伝大会は、甘楽町教育委員会、甘楽町体育協会(柴山俊一会長)が主催し、こゝしはじめての形として区長会(斉藤濃城会長)、商工会(飯塚勝久会長)の後援によつて、町内協力態勢をもつて行なわれました。その結果

この大会をかえりみると、写真係は一斉にスタートする十三チーム

住民の保健、体位の向上と、親ほくを図り、平和な町づくりと、特に青少年の人づくりを目的とするその成果は、十分に達成することができたといえましよう。

## 冬にはとくに

ビタミンCを

ビタミンCの一人当り一日の必要量は、男六五ミリグラム、女六〇ミリグラムとされています。ホウレン草なら六〇グラム、白菜なら一五〇グラムが相当しますが、調理による損失を考えると、この倍くらゐをとる必要があります。ビタミンCは、ビタミンAと違って、体内に貯蔵されることのないので、前日たくさんとつたからきょうは少なくともよいというわけにはいきません。

妊娠中は平常の二、三倍のCが必要といわれ、これが充分でないとかぜのもとになりやすい。

冬の病気の予防には、Cをたくさんとるとよいのですが野菜だけから補給することはむずかしい。そこで、ミカンや富有がきなどを一日に一個は食べるようにしたいものです。

## 火の用心

火事のおこりやすいときです。火の元に十分気をつけましよう。

人となられたこと、新有権者となつたことを契機に、選挙についての、正しい認識と、ますます政治的な教養を高め、住みよい社会をつくり、町や国の発展のために、勇気をおこし、正しく選挙権を行使されましようねがひします。

※甘楽町の町長、町議会議員の選挙は、二月二十四日(日)の予定です。